



2年生 音読名人への道(国語科)

9月17日、国語科の授業で、2年生が練習してきた音読を3年生に披露しました。2年生の音読の目標は、「聞いている人に分かりやすく」読むことです。そのために、「止まらずに、ちょうどよい速さで、はっきりと読む」ことに気をつけて練習をしてきました。

3年生から、「言葉がはっきりしているのでもいい」「読み間違いが少なくてすごい」「声に高い低いがあり、聞きやすい」とほめられて、2年生はうれしそうにしていました。「声はもう少し大きい方がいい」というアドバイスもあり、12月の外海っ子発表会へ向けて、気をつけることがまた一つ見つかりました。活動を通して、言葉のまとまり、響きやリズムに気をつけて音読する力をのばすことができました。



3年生 小音会向けの取組(音楽科)

11月に長崎ブリックホールで開催される小音会へ向けて、音楽科の時間を中心に9月2日から練習を始めました。練習を始めて1か月が経ち、曲の「曲想」について自分の考えをもち、発表し合う活動を行いました。3年生は、「出だしは、ゆっくりと、かなしげに、語るように」「中ほどから明るく、力強く」「最後は生き生きと、笑顔で歌いたい。」と、全員が考えを発表することができました。毎日のように歌う中で、曲のリズム、旋律、歌詞から感じ取った曲想の変化を、それぞれ自分の言葉で表現することができたのは、素晴らしいことです。本番まで残り1か月余り、感じた曲想を、歌で伝えることができるように、更に学習を続けています。